

第10回 お祝い夢花火

10月27日(土) 17:30～ 埴生漁港

(関連記事を14ページに掲載しています)

※写真は昨年のようなす

No.061
広報

2007/10/01

さんようおのだ

目次	2	新病院建設構想検討委員会の 中間答申をお知らせします	11	こちら消防 119 こころ みんなのまちづくり
	4	市長から市民のみなさんへ	12	休日応急医・各種相談の日程
	5	夜間窓口サービスの公金収納窓口が 出納室から税務課に変わりました 封筒とリーフレットに広告主を募集します	13	10月のカレンダー
	6	情報ひろば 【国体出場おめでとうございます】 【古式行事参加者募集のお知らせ】 など	14	まるごとウォッチング 夢いっぱい
			15	市政Q & A えがおがいちばん など
			裏	成人式 市民文化講演会のお知らせ おすずめ料理

新病院建設構想検討委員会の 中間答申をお知らせします

老朽化が著しく、存続が困難な2つの市民病院の今後のあり方について、新病院の建設の必要性を含めて協議を行っている「山陽小野田市新病院建設構想検討委員会」（砂川功 委員長）から、次ページのとおり、中間答申が市長に提出されました。

「両病院を統合し、新病院の建設が望ましい」と結論付けた上で、その前提として、経営的にも極めて厳しい状況にある山陽市民病院について、安全面からも病院としての機能を発揮できる状態ではないと指摘し、「統合する」ことが望ましいとしています。

市では、今後の方針を決定する上での参考にするために、この答申について市民のみなさんからのご意見を募集しています。みなさんの“生の声”をFAX、E-mailなどでお寄せください。（市ホームページの応募フォームもご利用ください。【トップページ・新着情報→山陽市民病院の地元説明会の開催について→中間答申について】）

【問い合わせ・提出先】 小野田市民病院総務課 ☎ 83-2355 / FAX84-3043
山陽市民病院総務課 ☎ 72-1121 / FAX73-2824
(E-mail) med-soumu@city.sanyo-onoda.lg.jp



▲市長に答申する砂川委員長（左）（9月18日）



▲検討委員会のようす（8月8日）

平成 19 年（2007 年）9 月 18 日

山陽小野田市長 白井 博文 様

山陽小野田市新病院建設構想検討委員会
委員長 砂 川 功

山陽小野田市新病院建設構想策定に関する基本的事項について（中間答申）

平成 19 年 7 月 30 日に市長から当委員会に諮問を受けました事項につきまして、審議を行いましたので次の通り中間答申を行います。

前回の将来構想検討委員会の答申内容を踏まえて、山陽小野田市の将来的な医療ニーズを勘案しながら、新病院の必要性を含めて、理念、規模、内容等について議論を進めました。基本的な考え方といたしましては、小野田・山陽両市民病院とも建設後かなりの年数が経過し建物・設備とも老朽化が著しく、特に山陽市民病院は建物の維持補修に多額の費用を必要としますが、財政的に厳しい状況であります。これらを踏まえて両病院を廃止し、市の中で最もふさわしい場所に両病院の統合という形で新病院の建設が望ましいと思われれます。

新病院の規模や内容等の具体的な事柄を議論するにあたり、現在大変厳しい経営状況にあります山陽市民病院の動向を決めておくことが新病院の在り方の決定に必要不可欠でありますので、新病院建設の審議に当たりましては、最初に山陽市民病院の統合について議論を行いました。

山陽市民病院は昭和 28 年に共立厚狭国保中央病院として、20 床で開設され、その後、必要に応じて次第に増床・充実してきました。今日まで地域の中核病院として一般医療はもとより、救急医療、急性期医療、慢性期医療と時代の変遷に伴った適切な医療を実施してきた歴史と伝統があり地域の皆様に親しまれた病院であります。しかし、最近の医療環境の激変により、すでに経営的には極めて厳しい状況にあります。市の一般会計からの繰り入れにも限界があり、今後の収支改善は見込めないであろうし、根本的に施設・設備の老朽化が著しく、安全性を優先すべき病院としての機能を十分に発揮できる状態ではないとの結論に至りました。それを踏まえて新病院建設の前提として小野田市民病院をとりあえず山陽小野田市民病院として活用し、山陽市民病院を速やかに山陽小野田市民病院に統合することが望ましいという結論を出しました。

すでに厚狭地区には数多くの診療所が存在しております。しかし、統合という事態になれば、近隣の住民の皆様が不便になられることは否めませんが、交通の利便性を考慮することで、他地区の病院への通院の不便を少しでも軽減を図る必要があります。また、現在、山陽市民病院に入院しておられる患者様及びそのご家族に対しましては、病院の施設・財務的な厳しさを十分に理解していただき、可及的に希望される病院又は施設に移動していただく手配を行うことに万全の努力を傾注することを要望します。また、現在の職員は配置転換等により雇用の確保をお願いします。

以上の理由により下記の通り中間報告として提唱させていただきます。

なお、諮問いただきました内容につきましては、継続して審議を行って参ります。山陽市民病院の動向を踏まえて、ある程度の結論又は判断が整理できました時点でご報告をさせていただくことにいたします。

記

- 1 新病院建設に向けて、山陽市民病院については建物の老朽化、財務的観点から速やかに統合すること。
- 2 現在入院中の患者さんの転院、退院については万全の対応をすること。
- 3 統合後に新病院建設までの間、山陽地区の地域医療については十分配慮すること。
- 4 山陽市民病院の職員については、配置転換等により雇用の確保をすること。

市長から 市民のみなさんへ



58

山陽小野田市長 白井 博文

新病院建設構想検討委員会から 中間答申が提出されました

9月18日、「新病院建設構想検討委員会」から中間答申をいただきました。この委員会には、老朽化が著しく、存続が困難な状況にある2つの市民病院の今後について、新病院の建設も視野に入れて、協議をお願いしました。3ページにありますように「両病院を統合し、新病院を建設することが望ましい。しかし、その前に、大変厳しい経営状況にある山陽市民病院を速やかに統合すること」という結論をいただきました。

中間答申が提出される前に、すでに新聞等をご覧になった市民の方から「山陽市民病院はどうなるのですか？」という不安の声が市役所には届いていました。

そこで、9月末から病院局長とともに山陽地区の4か所で地元説明会を開催し、答申の内容説明と地元のみなさんと意見交換をする場を急ぎ、設けたところです。印刷スケジュールの関係で、今回の広報では、その様子をご紹介することはできませんが、現時点で、市長として説明会でお伝えしようと考えているのは、主に以下の3点についてです。

●入院患者を決して“医療難民”にはしません

現在、入院されている60人の患者については、患者や家族のご希望をお伺いし、他の病院で受け入れていただけるようにします。

●地域に“医療空白”を決して生じさせません

地元医師会等に可能な限りのご協力をお願いしていきます。また、山陽市民病院を終点とするバス路線の小野田市民病院までの延長、救急時の問題を含めて、山大附属病院との連携システムの確立などに早急に取り組んでまいります。

●職員の雇用は確保します

希望者には配置転換を含め、働く場は用意します。

病院事業は、市政の現状の課題の中で、一番大きいものです。地元説明会でみなさんのご要望をお伺いし、また関係機関との協議を行った後、市としての方針を決定するつもりです。その際は、広報紙で市民のみなさんにご報告させていただきます。

また、3ページの答申について、みなさんからのご意見、ご提言を募集しています。様々なお考えをお寄せいただきたいと思います。

道路整備事業について

予算を許さない財政状況の中、建設事業の関連予算も極限まで絞り込んだ予算編成を行いました。そんな中、予算化した事業に3年後開催の山口国体「少年ゴルフ競技」の会場へのアクセス道路となる談合道久保線の工事があります。旧山陽町での計画当初から、交通量に見合わない経費をかけることについて、税金の無駄遣いではないかと言われてきましたが、今年度は、100%国の交付金で整備することにしました。そして、生活道として必要な他の道路の整備をすすめるために、談合道久保線の計画変更を行い、事業費を減額し、その減額分を他の市道の整備に充てる予定です。

ここ数年で、最も苦しいと考えられる平成20年度予算の編成作業がもうすぐ始まります。経費節減に取り組むとともに、限られた財源の有効活用についても一層の見直しを図っていくつもりです。

対話の日

【いずれの会場も19:00から】



10月 9日(火) 吉部田自治会館
10月23日(火) 叶松第一自治会館
11月14日(水) 杣尻公会堂

※山陽地区は河合病院事業管理者が同席します。

●● 夜間窓口サービスの 公金収納窓口が 出納室から税務課に変わりました



市では、今年5月から毎週水曜日に
出納室の窓口業務時間を19時まで延
長し、各種公金（現年度分のみ）の収
納業務を行ってきましたが、10月か
らは、出納室の延長窓口を廃止し、右
記の公金収納については、税務課の窓
口で取り扱うことになりました。

なお、各種証明書発行・市税の収納
などの業務も、引き続き行っています。
今後も、便利な夜間延長窓口をご利用
ください。

と き

毎週水曜日 **17時15分～19時**

窓 口

税務課 **【市役所1階5番窓口】**

**納付できる
公 金**

※現年度分のみ

- 介護保険料
- 国民健康保険料
- 下水道使用料
- 下水道受益者負担金
- 公営住宅使用料
- 農業集落排水使用料

【ご注意ください】 ● 納付書または督促状を必ずお持ちください。● お支払い
ができる公金は、現年度分のみです。● 市税については、従来通り税務課窓
口にて納付できます。

【問い合わせ先】 行政改革課（☎ 82-1135）

●水道局でも時間外窓口を開設しています 水道局では開庁時間外でも水道料金の支払いや、引っ越し
に伴う水道の開閉、修繕工事等の受付を行っています。お気軽にご利用ください。

【受付時間】 平日：**17:15～22:00**／土・日・祝日：**8:30～22:00** **【問い合わせ先】** 水道局（☎ 83-4111）

封筒とリーフレットに広告主を募集します

市では、封筒裏面とリーフレット（「家庭ごみの出し方」）に広告を掲載
していただける企業、団体を募集します。掲載基準等については、お問い
合わせいただくか、市ホームページをご覧ください。

■ 封筒

国民健康保険証を送付するため
の封筒です。

【告 告 料】 1 枠あたり3万円

【募集期限】 10月31日(水)

【問い合わせ・申込先】

健康増進課（☎ 82-1179）

■ リーフレット

環境課が発行するごみの分別に
ついてまとめたリーフレットです。

【告 告 料】 1 枠あたり8万円

【募集期限】 10月31日(水)

【問い合わせ・申込先】

環境課（☎ 82-1143）



※写真はイメージです

広告媒体	広告スペース	印刷枚数	発送開始
国民健康保険証 送付用封筒 (健康増進課使用)	封筒（縦14.5cm×横11cm） の裏面に2枠募集 1枠の大きさは縦5cm×横9cm	1万3千枚 (黒1色刷)	平成20年2月
リーフレット 「家庭ごみの出し方」 (環境課発行)	リーフレット（縦51.5cm×36.4cm） の下段に4枠募集 1枠の大きさは縦6cm×横8cm	3万2千枚 (フルカラー)	平成19年12月 (予定)

※市の広告掲載要綱によって、掲載できない場合があります。

※お申し込みの方法などについては、上記の申込先または行政改革課（☎ 82-1135）までお問い合わせください。

健康だより

保健センター ☎ 71-1814
小野田保健センター ☎ 84-1220

乳児健康診査

(母子健康手帳・乳児健康診査票持参)
◇対象 生後1・3・7か月児
※各医療機関にお問い合わせのうえ、
受診してください。

1歳6か月児健康診査

(母子健康手帳・問診票持参)
◇とき 10月12日(金) 13:15～14:15
◇ところ 小野田保健センター

3歳児健康診査

(母子健康手帳・問診票持参)
◇とき 10月26日(金) 13:15～14:15
◇ところ 小野田保健センター

すくすくベビーサークル

◇対象 0歳～1歳3か月児の母親
◇とき 10月18日(木) 10:00～11:30
◇ところ 小野田保健センター
◇内容 腹ぺこワンちゃん

元気はつらつ健康体操

◇日程

10月16日(火) (9:45～11:30)	保健センター
11月6日(火) (9:45～11:30)	小野田 保健センター

 ◇内容
 筋力アップ体操, ストレッチほか
 ※健康手帳, 運動可能な服装をご
 用意ください。

すくすく相談

(母子健康手帳持参)
◇対象 乳幼児
◇内容 乳幼児の身体計測, 育児相
談, 栄養相談
■保健センター
○とき 10月11日(木) 9:00～11:00
■小野田保健センター
○とき 10月18日(木) 9:00～11:00
■須恵福祉会館
○とき 11月6日(火) 9:30～11:00

育児学級

(母子健康手帳持参)
◇対象
生後3か月～6か月の乳児と保護者
◇申込先 保健センター
■小野田保健センター(1回目)
○とき 10月19日(金) 13:30～15:30
○内容 小児科医の講話, 座談会
■保健センター(2回目)
○とき 11月16日(金) 13:30～15:30
○内容 離乳食について(実習有)
※2回で1コースとなります。

マタニティスクール

◇対象 妊婦とその夫(14日)
妊婦(17日・19日・24日)
◇とき
10月14日(日) 9:30～11:30
10月17日(水) 9:30～13:30
10月19日(金) 13:30～15:30
10月24日(水) 9:30～11:30
◇ところ 保健センター
(19日のみ小野田保健センター)
※1週間前までに保健センターに
申し込んでください。

母子保健推進協議会 「ミニ運動会」

親子での参加をお待ちしています。
◇対象
1歳児から未就学児とその保護者
◇とき 10月25日(木) 9:50～12:00
(受付9:30～)
◇ところ 市民体育館
◇持参するもの 飲み物, タオル, 上
履き(土足厳禁), その他必要なもの
◇申込期限 10月18日(木)

療育相談

言葉が遅れていたり, 歩かない
など, お子さんの発達で気がかり
なことはありませんか。お気軽に
ご相談ください。(要予約)
◇対象 乳幼児とその保護者
◇とき 10月9日(火) 13:00～
◇ところ 小野田保健センター
◇申込先 保健センター

小児救急医療 啓発事業講演会

子どもの病気に対する理解を深
め, 適切な医療の受診について考
えてみませんか。
◇対象 乳幼児を持つ親子
◇とき 10月18日(木) 13:00～14:00
◇ところ 小野田めぐみ幼稚園
◇定員 50組(先着順)
※託児も行います。
◇講演 「子どもがかかりやすい病
気とその症状」
◇講師
砂川功先生(砂川小児科医院)
◇問い合わせ・申込先 保健センター



小児救急医療機関の 適切な受診にご協力を

休日や夜間に, 多くの軽症の小児患者が救急病院を受診して
おり, 小児救急医療体制を維持することが難しくなっています。
つきましては, 次のことにご理解, ご協力をお願いします。

- かかりつけ医を持って, なるべく昼間に受診しましょう
- 受診の判断が難しい場合などは, 小児救急医療電話相談
を利用しましょう

◆問い合わせ先 県医務保険課(☎ 083-933-2924)
保健センター

小児救急医療電話相談

◆電話番号
☎ #8000(短縮ダイヤル)
または
☎ 083-921-2755
◆受付日時
毎日 19:00～22:00



募集・試験

高齢者保健福祉 推進会議委員募集

◇概要

介護保険事業をはじめとする、高齢者保健福祉の総合的かつ着実な推進を目的とする会議です。

◇対象 40歳以上の市民

※国・地方公共団体の議員・職員は除く。

◇定員 3人(委員全25人中。応募多数の場合は抽選)

◇任期 11月1日から2年間

※会議は各年度数回程度開催予定。

◇応募期限

10月12日(金)(当日消印有効)

◇選考結果 直接本人に通知

◇応募方法

高齢障害課、総合事務所市民窓口課、南支所、埴生支所、厚陽出張所に備え付けの応募用紙に必要事項を記入し、作文(生涯福祉の推進と健康づくりに関する意見・提言を1,200字程度にまとめたもの)を添えて提出してください。郵便、FAX、E-mailでも構いません。応募用紙は、市ホームページからもダウンロードできます。(提出書類は返却しません)

◇問い合わせ・申込先

高齢障害課

(☎82-1173 FAX 83-9082)

E-mail:

korei-shougai@city.sanyo-onoda.lg.jp

【広告掲載欄】掲載についてのお問い合わせは広報広聴課(☎82-1133)まで。お得な割引制度もあります。

わ い わ い 高 泊・ 農業暮らし体験交流会

高泊の農家の人と一緒に農作業を体験してみませんか。

◇とき 11月18日(日) 9:30～14:00

◇ところ 南高泊農業会館

◇定員 30人(応募多数の場合抽選)

◇参加料 1,000円

◇持参するもの エプロン、タオル

◇申込方法 住所・氏名(ふりがな)・性別・年齢・電話番号を明記のうえはがきまたはFAXにて申し込み

◇申込期限 10月26日(金)(必着)

◇問い合わせ・申込先 〒756-8601 山陽小野田市日の出一丁目1番1号 農林水産課(☎82-1152 FAX 84-6937)

水と里山の環境探検ツアー

◇対象 小学生とその保護者

◇とき 11月11日(日) 9:40～15:30

◇ところ 厚東川ダム、広瀬浄水場、里山ビオトープ二俣瀬・昭和山遊ロード二俣瀬

◇内容 ダム・浄水場の見学、水利用の学習、水生生物の観察等

◇集合場所

市役所または総合事務所

◇定員

15人程度(応募多数の場合抽選)

◇参加料 無料

◇持参するもの

水筒、運動靴、帽子、タオル

※昼食はお弁当を用意します。

◇申込方法 電話にて申し込み

◇申込期限 10月26日(金)

◇問い合わせ・申込先

環境課(☎82-1144)

初心者のための韓国語講座

◇対象 市内在住または在職の人

◇とき 11月～来年3月の第2・第4月曜日(予定) 19:00～20:30

◇ところ 市民館2階団体会議室

◇定員 20人(申込多数の場合抽選)

◇受講料 5,000円(全回分)

※受講料は初回に全額徴収します。

◇申込方法 はがきに住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号、講座名を記入し郵送(E-mailでも可)

◇申込期限 10月31日(水)(必着)

◇問い合わせ・申込先 〒756-8601 山陽小野田市日の出一丁目1-1 山陽小野田市国際交流協会(市民活動推進課内 ☎82-1134) E-mail:katsudou@city.sanyo-onoda.lg.jp

在住外国人ふれあいバスツアー

◇対象 市内在住または在職の人

◇とき 11月18日(日) 8:00～17:45

◇行先 津和野・徳佐・重源の郷

◇定員 40人(申込多数の場合抽選)

◇費用 2,500円

(昼食代・施設入場料を含む)

※国際交流協会会員は1,500円。

◇申込方法 はがきに住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号を記入し郵送(E-mailでも可)

※1通につき2人まで申し込み可。

◇申込期限 10月31日(水)(必着)

◇問い合わせ・申込先 〒756-8601

山陽小野田市日の出一丁目1-1

山陽小野田市国際交流協会

「在住外国人ふれあいバスツアー係」

(市民活動推進課内 ☎82-1134)

E-mail:katsudou@city.sanyo-onoda.lg.jp

オートレース
Auto Race

千尋の谷、
若獅子の闘志。

マシン・スポーツオートレース
山陽オート

電車をご利用の方
JR山陽本線
埴生駅より徒歩2分

山陽オートアクセス
お車をご利用の方
山陽自動車道「埴生インター」より約5分
中国自動車道「小月インター」より約20分

日刊スポーツ
第18回

若獅子杯争奪戦

10/20 SAT - 21 SUN - 22 MON - 23 TUE - 24 WED

場外発売 船橋・川口・伊勢崎・浜松・飯塚 電話投票 06#

<http://www.sanyoauto.jp/> <http://atrc.jp/>

オートレースの売上金は、社会福祉などに広く役立てられています。

シニアのための ビルクリーニング講習

- ◇対象 雇用・就業を希望する 60 歳代前半層の人
- ◇とき 11 月 5 日(月)～ 16 日(金)
※土・日を除く 10 日間(13:00～ 17:00)
- ◇ところ 小野田商工会議所
- ◇内容 ビル清掃の基本作業、カーペットの染み抜き等
- ◇定員 20 人(応募多数の場合抽選)
- ◇受講料 無料
- ◇申込方法 はがきに講習名・住所・氏名(ふりがな)・性別・年齢・生年月日・電話番号を記入のうえ郵送
- ◇申込期限 10 月 22 日(月)
- ◇問い合わせ・申込先
〒 753-0074
山口市中央四丁目 3 番 6 号
(株)山口県シルバー人材センター
連合会 (☎ 083-921-6070)

動物の飼い方 マナーアップキャンペーン

- ◇とき 10 月 21 日(日) 9:30～ 12:00
- ◇ところ 常盤公園東駐車場付近(宇部市)
- ◇内容 犬のしつけ教室、動物健康相談、動物アート風船等
- ※犬のしつけ教室(20 組程度、申込多数の場合抽選)に参加を希望される人は、10 月 12 日(金)までに申し込んでください。
- ◇参加料 無料
- ◇問い合わせ・申込先
宇部健康福祉センター食品衛生班
(☎ 31-3200)



ごみを出すときの ワンポイントアドバイス

■問い合わせ先 環境課 (☎ 82-1143)

■ガラス・食器類を捨てる際のお願い

割れたガラスや食器類は、小野田地区では収集区分が「燃やせないごみ」の日、山陽地区では「粗大ごみ」の日に出すことになっています。

その際に、ごみ置場の管理をする人や収集する人が、鋭利な破片で怪我をしないよう透明な袋に入れ「ガラス破片」等の表示をしたうえで出してください。

お知らせ

10月15日(月)～21日(日)は 行政相談週間です

総務省では、行政相談制度を広く国民のみなさんに知っていただき、利用していただくため、上記期間を「行政相談週間」としています。国の仕事などについて、「気になっていることや困っていることがある」「制度や手続きがわからない」などの相談事をお持ちの人は、下記の行政相談委員または総務省山口行政評価事務所までお気軽にご相談ください。

◇行政相談委員

- ・藤本 英子(郷 ☎ 83-6945)
- ・田中 昌子
(セメント町第一 ☎ 83-4527)
- ・木村 憲次(厚狭平原 ☎ 73-0359)

◇問い合わせ先

広報広聴課 (☎ 82-1133)
総務省山口行政評価事務所
(☎ 0570-090110)

就業構造基本調査

10 月 1 日は、平成 19 年就業構造基本調査の日です。統計的手法により選ばれた世帯にお住まいの 15 歳以上の人が対象となります。提出された調査票は、統計法により厳重に秘密が守られ、統計を作成するためだけに使用されますので、安心して調査にご協力ください。調査票の回収は、調査員証を携行した調査員が行います。

◇問い合わせ先 企画課 (☎ 82-1130)

飼犬・飼猫の引き取り有料化

やむを得ない事情で飼えなくなった犬・猫については、市が引き取りをしています。

このたび、山口県条例改正により、10 月 1 日から、飼い主からの引き取りには手数料が必要となりました。

■引き取り手数料

- 生後 90 日を超える犬・猫
1 頭(匹)につき 2,000 円
- 生後 90 日以内の犬・猫
1 頭(匹)につき 400 円
- ※犬・猫は一度の出産で多数の子どもを産みます。繁殖を臨まない場合は、早めに不妊手術を考えましょう。

◇問い合わせ先

環境課 (☎ 82-1143)

イベント

宮前丈明・林絵里 ジョイントコンサート

- ◇とき 10 月 11 日(木) 18:30 開演
※開場は 18:00 です。
- ◇ところ・前売券販売所
文化会館
- ◇入場料
大人 3,000 円、中学生以下 1,000 円
※当日券も用意しています。
- ◇問い合わせ先 宮前丈明フルートコンサート西日本公演実行委員会
担当: 湯川 (☎ 090-8360-5482)

「広報紙・ホームページ」モニター募集中!

市では、広報紙およびホームページのモニター(ご意見番)を募集しています。

- 募集人数 制限はありません。
- 応募要件 市民または市内事業所に勤務されている人。(公務員は除く)
- 任期 設けていません。
- 業務内容 広報紙・ホームページに対する意見、要望等。
- ◆申込方法など、詳しくはお問い合わせください。
- 問い合わせ・申込先

広報広聴課 (☎ 82-1133 FAX 83-9336)

E-mail: ki-kouhou@city.sanyo-onoda.lg.jp

ヘンシェル弦楽四重奏団 コンサート

澤和樹とドイツの仲間たち「ヘンシェル弦楽四重奏団を迎えて」

◇とき 11月15日(木) 19:00 開演

◇ところ 文化会館

◇演奏曲目

・ハイドン：

弦楽四重奏曲 ト短調 Op.74-3「騎士」

・モーツァルト：

弦楽五重奏曲 ト短調 K.516

・ブラームス：

ピアノ五重奏曲 ヘ短調 Op.34

◇前売券（全席指定）

S 席：4,500 円 A 席：3,000 円

B 席：2,000 円

※当日券は各 500 円増しです。

◇前売券販売所 文化会館，市民館，社会教育課，市民活動推進課，総合事務所，各公民館，厚狭図書館，きらら交流館，南支所，埴生支所，公園通出張所，イトオ楽器店，良文堂書店，山田たばこ店，喫茶エリーゼ，佐々木書店，平中スポーツ，みどりや，村谷茶店，宇部井筒屋，船木ふれあいセンター

◇問い合わせ先

社会教育課（☎ 82-1204）

第 3 回 市民音楽祭

◇とき 10月28日(日) 13:00～

◇ところ 文化会館

◇内容（入場無料）

第 1 部 琴・大正琴・三味線・
バイオリン・ベル等

第 2 部 合唱・ピアノ・声楽

◇問い合わせ先

小野田音楽連盟（☎ 83-2845）

第 30 回

生涯学習フェスタ・ ジョイントフェスティバル

下記日程で開催します。ぜひご来場ください。

◇とき 11月25日(日) 9:30～15:00

◇ところ 市民館

◇内容 作品展，ステージ発表，子ども広場，食
バザー，茶席など

◇問い合わせ先 社会教育課（☎ 82-1203）

施設だより

きらら交流館

☎ 88-0200

【休館日】毎週月曜日

●宿泊・研修施設のご利用案内

きらら交流館の景色の楽しみ方は夕陽だけではありません。すっきり晴れた日には，対岸の北九州空港の飛行機の離着陸を肉眼で見ることができます。また，遠く大分の由布岳，鶴見岳まで見えるときもあります。天気が良く空気の澄んでいる日は，きらら交流館でぜひ素晴らしい眺望をご堪能ください。



●イベントのお知らせ

■子どもいけ花・茶道教室発表会

子どもたち手作りの花器・茶碗による，いけ花の展示・お抹茶のおもてなしをします。

◇とき 10月21日(日) 10:00～

▶ふれあい・交流，研修にきらら交流館をぜひご利用ください。

▶詳しくは電話またはホームページをご覧ください。

(http://www.city.sanyo-onoda.lg.jp/kouryu/mnj_kouryu.htm)

きららガラス未来館

☎ 88-0064

【休館日】毎週月・火曜日

●竹内傳治作品展示中



きららガラス未来館では，本市出身のガラス造形作家竹内傳治氏の作品やガラス展受賞作など，素敵なガラス作品を多数展示しています。見学は無料です。（9:00～17:00）



▲「山科」 竹内傳治



▲「コンポジション# 92」 竹内傳治

▶詳しくは，電話またはホームページをご覧ください。

(http://www.city.sanyo-onoda.lg.jp/glass/mnj_glass.htm)

人のうごき（9月1日現在）

世帯	27,763 世帯	(-4)
人口	67,446 人	(-57)
男	31,775 人	(-33)
女	35,671 人	(-24)

※（ ）内は前月との比較

国体出場おめでとうございます!!

9月29日(出)～10月9日(火)に秋田県で開催される「第62回国民体育大会」に、本市から次の方が出場されます。大会でのご健闘をお祈りしています。

○ソフトテニス競技(9月30日(日)～10月3日(水))

<成年男子>

村上拓臣(広瀬一) 岡村正和(高千帆一丁目)

○軟式野球競技(9月30日(日)～10月3日(水))

<一般B>

勝木聖広(小野山)

<成年>

石原 繁(郷)

○相撲競技(9月30日(日)～10月3日(水))

<成年男子A>

古里優輝(本山町)

○バスケットボール競技(9月30日(日)～10月3日(水))

<成年男子>

森田 智(小野田工業高校勤務)

○ゴルフ競技(10月4日(木)～10月6日(土))

<成年男子>

國信卓己(船越)

○弓道競技(10月5日(金)～10月8日(祝))

<成年男子 監督>

杉山雅博(本町二)

<成年男子>

上野康平(日産化学工業(株)小野田工場勤務)

松崎光彦(ジャパンファインスチール(株)勤務)

○陸上競技(10月5日(金)～10月9日(火))

<成年女子>

信岡沙希重(ミズノ、埴生出身)

古式行事参加者募集のお知らせ

古式行事保存会では、11月11日(日)に開催される「厚狭天神秋まつり」での大行司・小行司・乙姫行列・綱持ちの参加者を募集します。

○募集内容

◆大行司

殿様 1人(一般)

奴 15人(高校生以上)

◆小行司

小殿 1人(中学2年以下)

姫様 1人(中学2年以下)

奴 20人(小学4年～中学2年)

◆乙姫行列

腰元 6人(小学4年～中学2年)

上臈 2人(小学4年～中学2年)

◆綱持ち

10人(中学生以上)

○申込期限

10月15日(月)

※殿様、小殿、姫様は参加料が必要です。参加料、応募方法等、詳しくはお問い合わせください。

○問い合わせ・申込先

山陽商工会議所(☎73-2525)

古式行事保存会事務局(社会教育課内 ☎82-1204)

◆訂正とお詫び◆

9月15日号でお知らせした内容に誤りがありましたので、訂正してお詫びします。

◆P8「第3回市民文化祭」

<洋舞・演劇>

誤) 12:00～16:00 → 正) 13:00～16:20

<菊花展>

誤) 10月28日(土) → 正) 10月28日(日)

理大つうしん 28

<http://www.yama.tus.ac.jp>

～浅野比助教が越冬隊員として南極に派遣されます～

第49次南極地域観測隊員(55人)に、本学物質・環境工学科の浅野比助教が選ばれました。南極地域観測隊員は、これまで国家事業として南極に派遣されており、オゾンホールやオーロラの発生機構の解明等、次々と科学的な成果をあげています。

第49次南極地域観測では、浅野助教が所属する本学の研究室が中心となり、世界初の試みとして、直接南極昭和基地に分析装置を搬入し、大気中の粒子状物質や雪氷、降雪について重点的に現場分析を行います。

従来は、サンプリング試料を隊員が日本に持ち帰り分析を行っていたため、冷凍保存しても状態が変質してしまうという難点がありました。しかし今回は、現場で分析を行うため、より正確なデータを把握することができます。また、GPS航行の無人飛行機(航続距

離1,000km、高度5,000m)を用いて、昭和基地や海氷域、大陸域上空の微粒子を高度別に採取し、個々に評価分析を行う予定です。浅野助教には、このプロジェクトにおける主導的な役割を果たすことが期待されており、11月から1年間、現地に赴き、早速観測を開始します。

観測の様子は、本学ホームページでも逐次お知らせしていく予定です。

今後の浅野隊員の活躍にご期待ください。



▲南極地域観測隊員に選ばれた浅野比助教。



消防本部(☎83-0119)

市内事業所が参加する「消火競技大会」

消防本部と危険物安全協会は、市内の事業所を対象に、毎年、消火競技大会を実施し、各事業所の自衛消防隊員の資質向上を図っています。今年度は10月23日に「女性消火競技大会」を、11月中旬には「事業所対抗消火競技大会」を開催する予定です。

地域の事業所の安心・安全は、こうした自衛消防隊員のみなさんの地道な活動によって守られています。例年市内の多数の事業所が参加する消火競技大会ですが、今回も、たくさんの自衛消防隊が日頃の訓練の成果を披露してくれることでしょう。

●女性消火競技大会



●事業所対抗消火競技大会



学校行事をととして

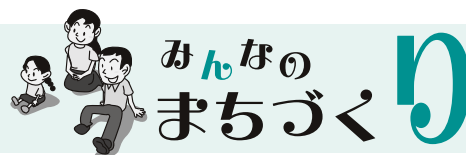
夏休みが終わり1か月が経ちました。この間、市内の小・中学校では、体育祭や運動会が行われてきました。子どもたちは、夏休み中から休み明けにかけ、一生懸命練習に励んできたことでしょう。連日の猛暑で不調を訴える児童・生徒もいたかと思いますが、どの学校も無事に終えることができたようです。

心身の成長著しい子どもたちは、一つの行事の中で多くのことを学んでいます。行事を迎えるまでの準備や練習はもちろん、保護者や地域の方々に前にしての当日の頑張り、終わってからの気付きや反省等、そうした一つ一つの体験の積み重ねが貴重な経験となっており、「学ぶ力」や「これからの社会を生き抜く力」を身につけていくことにつながっていくのです。

2学期は、小・中学校ともに、10月以降も行事が盛りだくさんです。体育行事だけでなく、これからは、文化祭や音楽祭、学習発表会など「芸術・文化の秋」にふさわしい行事も行われます。

児童・生徒は、行事の中で、ときには失敗することもあります。生き生きと活動し、人とのかかわりながら「主体性」や「協調性」を身につけ、行事を終えるたびにたくましく育っていきます。私たち大人は、そんな子どもたちの成長を、学校、地域そして家庭で、あたたかく見守っていききたいものです。

(学校教育課)



⑪「自治基本条例をつくる会」活動報告

今年4月に15名でスタートした「自治基本条例をつくる会」も、現在、会員数は23名となり、これまでに11回の会議を重ねてきました。会議では、自治基本条例を構成する基本原則や必要性の確認、先進地において施行されてきた各条例の比較や条例策定までのプロセスについて学習・検討を行っていますが、最近では、こうした基礎的な研究に加え、本市の抱える問題点や課題点を具体的に抽出しながら、それに対応する解決策を考え、求められている自治基本条例とは何か、山陽小野田市にとって必要な最高規範とは何かについても議論を始めています。



『つくる会』の活動のようす

「つくる会」では、これから様々なプロセスを経て、条例の素案づくりを行うわけですが、その過程についてはニュースレターを発行し、随時、市民のみなさんにお知らせしたいと考えています。また、自治基本条例の策定には、より多くの市民のみなさんのご意見や参加が不可欠です。今後はみなさんからの意見募集なども予定していますので、その際にはどうぞお気軽にご意見をお寄せください。

行政改革課(☎82-1135)

休日応急医

▶ 休日に体の具合が悪くなったら、下記の病院で受診できます。

▶ 休日にお子さんの体の具合が悪くなったら、小児科休日急患診療所へ（小野田保健センター内 9:00～12:00, 13:00～17:00 ☎84-3632）

	小野田市医師会		厚狭郡医師会
	内科	外科	
▶ 10/ 7(日)	小野田診療所 掃山一丁目 ☎ 84-2533	山口労災病院 南中川町 ☎ 83-2881	田中としろう眼科 加藤上 ☎ 71-1046
▶ 10/ 8(祝)	小野田市民病院 旭町 ☎ 83-2355	小野田市民病院 旭町 ☎ 83-2355	伊藤医院 千町四 ☎ 72-0033
▶ 10/14(日)	山口労災病院 南中川町 ☎ 83-2881	山口労災病院 南中川町 ☎ 83-2881	河村医院 寝太郎町二 ☎ 72-0270
▶ 10/21(日)	小野田赤十字病院 須恵東 ☎ 88-0221	小野田赤十字病院 須恵東 ☎ 88-0221	吉武医院 千町一 ☎ 72-1110
▶ 10/28(日)	小野田市民病院 旭町 ☎ 83-2355	小野田市民病院 旭町 ☎ 83-2355	耳鼻咽喉科伯野医院 寝太郎町二 ☎ 73-0059
▶ 11/ 3(祝)	森田病院 赤崎二丁目 ☎ 88-0137	山口労災病院 南中川町 ☎ 83-2881	博和会クリニック 加藤上 ☎ 72-3387
▶ 11/ 4(日)	小野田赤十字病院 須恵東 ☎ 88-0221	小野田赤十字病院 須恵東 ☎ 88-0221	埴生内科外科医院 東側 ☎ 76-0151

10月の各種相談

※各種相談は、お住まいの地区にかかわらず、どの会場でも受けられます。

	ところ	とき		ところ	とき
▶ 法律相談	広報広聴課	22日(月) 13:00～16:30 ※12:30から受付(8人・定員を超える場合は抽選)	▶ 市民相談	広報広聴課	毎週月～金曜 8:30～17:15 (祝日を除く)
▶ 行政相談	広報広聴課	17日(水) 10:00～12:00		総合事務所 地域行政課	
▶ 人権相談	中央 福祉センター	16日(火) 9:30～12:00	▶ 消費相談	商工労働課	
▶ 人権・ 登記相談	市民活動推進課	9日(火) 9:30～12:00		総合事務所 地域行政課	
▶ 行政・ 人権相談	山陽総合 福祉センター	10日(水) 9:30～12:00	▶ 福祉相談	中央 福祉センター	11日(水) 9:00～11:30 ※尿検査あり 保健指導・栄養指導 ※希望者には血圧・体脂肪測定、塩分濃度測定(み そ汁またはスープを盃1杯程度お持ちください)
	埴生公民館	17日(水) 9:30～12:00		山陽総合 福祉センター	
	厚陽公民館	31日(水) 9:30～12:00	▶ 健康相談	保健センター	
▶ 心配ごと 相談	赤崎公民館	5日(金)・25日(木) 9:00～12:00		小野田 保健センター	18日(水) 9:00～11:30 ※尿検査あり 保健指導・栄養指導 ※希望者には血圧・体脂肪測定、塩分濃度測定(み そ汁またはスープを盃1杯程度お持ちください)
	山陽総合 福祉センター	3日(水)・10日(水)・24日(水) 9:00～12:00		きらら交流館	18日(水) 13:30～15:00 保健指導・栄養指導 ※希望者には血圧・体脂肪測定、塩分濃度測定(み そ汁またはスープを盃1杯程度お持ちください)
	埴生公民館	17日(水) 9:00～12:00	▶ エイズ検査	宇部健康 福祉センター	2日(火)13:30～15:30 16日(火)13:30～14:30, 17:00～19:00 ※予約が必要です
	厚陽公民館	31日(水) 9:00～12:00			
▶ 年金相談	市役所 1 階 第 4 会議室	17日(水) 9:30～16:00			
▶ 児童問題 の相談	児童福祉課 児童家庭係	毎週月～金曜 8:30～17:15 ※平日夜間・土・日・祝日は中央児童相談 所(☎083-922-7511)で受付			
▶ 交通事故相談	小野田警察署	毎週月～金曜 8:30～17:00			
▶ 税の相談	山陽総合 福祉センター	11月5日(月) 10:00～12:00			

広報広聴課 ☎82-1133 中央福祉センター ☎83-2050
 埴生公民館 ☎76-0066 厚陽公民館 ☎74-8400
 児童家庭係 ☎82-1175 小野田警察署 ☎84-0110
 保健センター ☎71-1814 小野田保健センター ☎84-1220

市民活動推進課 ☎82-1134 山陽総合福祉センター ☎72-1813
 赤崎公民館 ☎88-0162 高千帆福祉会館 ☎84-6200
 総合事務所(市民・消費相談) ☎71-1602 商工労働課 ☎82-1150
 きらら交流館 ☎88-0200 宇部健康福祉センター ☎31-3200

【まち再発見③】～勘場屋敷～ 「勘場」とは、本来、藩政時代の代官所のことをいい、この「勘場屋敷」も、元は高泊開作造成時に船木代官揚井三之充が起居した役宅であったといわれています。その後、寛文12年（1672年）に代々庄屋を勤めた作花家が、開作工事に奔走した功により終身年額2石とともに屋敷を拝領しました。以来、部分的な改造・改修はあるものの、代官の起居した表八畳は、いわゆる「上段の間」と呼ばれる一段高い造りのまま残っており、「勘場屋敷」は市内最古級の民家として当時の建物の様相を今に伝えています。



勘場屋敷

【アクセス】

JR 小野田駅から
車で10分
縄地口バス停留所から
徒歩で3分
※駐車場はありません

1 月	山陽市民病院に関する地元説明会	19:00 ～/出合公民館	外
2 火			外
3 水			外
4 木			
5 金			
6 土			外
7 日	市民文化祭（川柳大会）	10:00 ～/高千帆福祉会館	外
8 祝	市民体育大会兼山陽地区ふれあいスポーツ大会 開会式	8:30 ～/青年の家	外
9 火	対話の日	19:00 ～/吉部田自治会館	外
10 水			外
11 木			
12 金			外
13 土	市民文化祭（華道展）～14日	10:00 ～/市民館	外
14 日	市民文化祭（舞踊大会） 市民文化祭（洋舞・演劇）	10:00 ～/市民館 13:00 ～/文化会館	外
15 月	行政相談週間（～21日）		外
16 火			
17 水			
18 木			
19 金	市民文化祭（展覧会）～21日	10:00 ～/市民館	

20 土			外
21 日	市民体育大会 開会式	8:00 ～/市民体育館	外
	市民文化祭（邦楽大会）	10:00 ～/市民館	
22 月			外
23 火	対話の日	19:00 ～/叶松第一自治会館	外
24 水			外
25 木	ミニ運動会	9:50 ～/市民体育館	
26 金			外
27 土	市民文化祭（俳句大会）	10:00 ～/高千帆福祉会館	外
	お祝い夢花火（市民まつり前夜祭）	17:30 ～/埴生漁港	
28 日	山陽小野田市民まつり	10:00 ～/江汐公園	外
	市民文化祭（菊花展）～31日	10:00 ～/江汐公園	外
	市民文化祭（市民音楽祭）	13:00 ～/文化会館	
29 月			外
30 火			
31 水			外
11/1 木			外
2 金			外

献血

9 日（火） 9:00 ～ 10:00 FDK（株）
11:00 ～ 12:00 日鍛バルブ（株）
14:00 ～ 16:00 日本化薬（株）
22 日（月） 9:30 ～ 11:30 総合事務所
14:00 ～ 16:00 不二輸送機工業（株）
30 日（火） 9:00 ～ 12:00 市役所
14:00 ～ 16:00 戸田工業（株）



：山陽オート開催日

外：場外発売



▲記念品を手にする校区最高齢の方。いつまでもお元気で。

敬老会

9月17日、市内各会場で75歳以上の高齢者を招待し、敬老会が行われました。文化会館では山陽地区の高齢者のうち203人が参加。社会福祉協議会から88歳の米寿を迎えられた方と各校区最高齢の方へ記念品が手渡されると、そのお元気な姿に会場からは温かな拍手が送られました。みなさん、ご長寿おめでとうございます。



▲優勝旗と賞状をたずさえての嬉しい報告です。日頃の訓練の成果が最高の結果につながりました。

優勝おめでとうございます！

9月15日、山口県消防学校で「第54回山口県消防操法大会」が開催されました。同大会では、県内各消防団の代表チームによる消防操法技術が競われ、本市消防団厚狭北分団が「応急操法・小型ポンプの部」において、見事優勝の栄誉に輝きました。これからも、市の安全を守るため頑張ってくださいね。

夢
いっぱい！

「感謝の気持ちを花火に込めて」
～心をつないで早10年～



「夢花火100年会」代表
山陽商工会議所 青年部
たなべ よしのり
田邊 善規 さん

お祝いや感謝の気持ちを込めたメッセージとともに、大輪の花火が秋の澄みきった夜空を彩る「お祝い夢花火」。1997年、山陽商工会議所青年部が「まちのために何かおめでたいことをしよう」とアイデアを出しあい、「埴生の海辺で、メッセージを添えた花火をあげよう」という斬新な発想から生まれたものです。

当初からこのイベントに携わり“お祝い夢花火が100年続きますように”との願いを込めて今年設立された「夢花火100年会」代表を務める山陽商工会議所青年部の田邊善規さんは、「新たなイベントをまずは知ってもらおうと、知人を通じてチラシを配ったり、お店にポスターを貼ったりと、手探りの状態でした。」と10年前のことを懐かしそうに振り返ります。そして迎えた第1回のお祝い夢花火。申込者からのメッセージに続いて、海辺ならではのスケールいっぱいの花火が次々と打ち上げられると、多くの人の想いを乗せた大輪の花火は秋の夜空を色とりどりに包み込み、その盛大で幻想的な光景が多くの観客を魅了したのでした。

大成功を収めた第1回目以降、回を重ねるごとに膨らむ観客の期待は、田邊さんをはじめとするメンバーにとって“もっとみなさんに感動を届けたい”という原動力となります。萩や長門の花火大会に足を運び演出の仕方を研究したり、花火師とどんな種類の花火をあげるのかを話しあったりと多忙な日々を送りますが、そんな努力に応えるかのように、申込者や来場者数は年々増加、今では晩秋の一大イベントとしてすっかり定着するまでになりました。

「人と人のつながり、心と心のつながりがあったからこそ、10年目の節目を迎えることができました。これからもみなさんと共に歩み、共に感動し、このお祝い夢花火をさらに成長させていきたいですね。」そんな田邊さんの願いとともに、今年も多くの人々の想いを乗せ、「第10回お祝い夢花火」が10月27日、埴生漁港で開催されます。



市政 Q&A

市政に対するご質問などを郵便, FAX, E-mail で受け付けています。また、市内各公民館などに「提言箱」を設置していますので、そちらもご利用ください。なお、直接回答が必要な場合は、住所、氏名、連絡先を必ず明記してください。

■申込先 〒 756-8601 山陽小野田市役所 広報広聴課

FAX : 83-9336 E-mail : mail@city.sanyo-onoda.lg.jp

質問 「子育て支援について」

初めての子育てで、いろいろ不安があります。ちょっとした不安や心配ごとを気軽に相談できる場所はありますか？

(25歳 女性)

子育て情報ガイドブック お役立ち情報が満載です

「笑顔になあれ」



市ホームページから子育て情報ガイドブック「笑顔になあれ」をダウンロードできます。こちらでも併せてご活用ください。

(<http://www.city.sanyo-onoda.lg.jp/benricho/hoken/jidou/egao.htm>)

お答えします

担当課 児童福祉課児童家庭係 (☎ 82-1175)

子育て中のお母さん同士が、悩みを話し合い、相談しながら交流を深めていただくために「地域子育て支援センター」が市内5か所に開設されています。地域に開かれた安心・安全な子育ての広場として、乳幼児を持つお母さんが、いつでも気軽に相談できる「地域子育て支援センター」をどうぞご利用ください。

【市内の子育て支援センター】

- ・石井手保育園子育て支援センター
(☎ 83-8375 石井手保育園内)
- ・子育て支援センター「はっぴい」
(☎ 83-6278 姫井保育園内)
- ・須恵保育園子育て支援センター
(☎ 88-0250 須恵保育園内)
- ・子育て支援センターつくし
(☎ 88-0648 焼野保育園内)
- ・山陽子育て支援センター
(☎ 72-0606 乳児保育園内)

えがおがいちばん!!



ふるたに たくま あきと
古谷 巧真くん(3歳)・晶斗くん(1歳)

いっぱい食べて、タテに大きくなってね。(高須)

お子さんの写真 募集中!!

詳しくは広報広聴課まで (☎ 82-1133)



編集室のひとりごと

70代の女性の方(Aさん)から編集室にお電話をいただきました。「私の近所にお住まいの方(Bさん)が、一人で町内の草刈りに励んでおられます。ぜひ、その人のことを広報紙で紹介してもらえませんか。」Aさんによると、Bさんは長年、教職に就かれ、今年、定年で校長先生を退職された方、今までは、自治会の行事等で顔を合やす程度で、しかも校長先生という肩書きに、「おそれ多い」というイメージを持たれていたそうです。「それなりの役職でお勤めを終えられた方が、誰に言われたわけでもなく、あのようなこと(=草刈り)を自らすすんで行うなんて、なかなかできることではありませんよね。」と話す受話器越しのAさんの声は弾んでいます…「退職して暇だし、体がなまらなように運動を兼ねてやっているだけ」とBさんは謙遜されているそうですが、ここ数年体調がすぐれず、入退院を繰り返すAさんにとっては、毎日のように聞こえてくる草刈り機の音に窓を開け、汗を流して懸命にがんばっているBさんの姿を目にすることが何よりの「元氣薬」になっているのは確かなようです…秋とは名ばかりの、強い陽射しが照りつける9月13日のことでしたが、一足早く、編集室をさわやかな秋風が吹き抜けていきました。(くろ)

20 成人式

今回は「成人の日」の前日開催！

【対 象】 昭和 62 年 4 月 2 日から昭和 63 年 4 月 1 日の間に生まれた人

【と き】 平成 20 年 1 月 13 日(日) 11 時～

【ところ】 文化会館

※ 1 月 14 日(成人の日)の開催ではありません。ご注意ください。

※ 進学・就職のため、市外に転出された対象者で、本市の成人式に参加を希望される人は、社会教育課へご連絡ください。



●問い合わせ先 社会教育課 (☎ 82-1203)

▲写真は平成 19 年の成人式の模様です。

市民文化講演会

【と き】 11 月 25 日(日) 13 時 30 分 (開場: 13 時)

【ところ】 市民館

【講 師】 ピーター・フランク (数学者、大道芸人)

【演 題】 「人生を楽しむ方程式」

【聴講料】 1,000 円 (全席自由)

【聴講券販売所】 市民館 / 文化会館 / 社会教育課 / 市民活動推進課 / 総合事務所 / 市内各公民館 / 厚狭図書館 / きらら交流館 / 南支所 / 埴生支所 / 公園通出張所 / イトオ楽器店 / 良文堂書店 / 山田たばこ店 / 喫茶エリーゼ / 佐々木書店 / 平中スポーツ / みどりや / 村谷茶店 / 宇部井筒屋 / 船木ふれあいセンター



●講師プロフィール

1953 年ハンガリー生まれ。1971 年国際数学オリンピック金メダル、オトボス大学入学。1977 年博士号取得。1988 年から日本在住。国際数学オリンピックへの日本チーム参加に尽力し、優秀な学生の育成に努める。また日本ジャグリング協会名誉理事でもあり、時間の許す限り講演に訪れる全国の路上で得意の大道芸を披露する。NHK 教育テレビ『マテマティカ』、日本テレビ『世界一受けたい授業』等、出演番組多数。

●問い合わせ先 社会教育課 (☎ 82-1204)

今月のおすすめ料理 【1 人分栄養価】 エネルギー 123kcal / たんぱく質 7.9g / 脂質 8.8g / 塩分 0.3g

「お月見風ホイル包み蒸し」

～たっぷりきのこを使って～



■保健センター監修
■山陽小野田市食生活改善推進協議会
(有帆校区担当)

材料 (4 人分)

卵	200g(4 個)
玉ねぎ	60g
しめじ	60g
えのき茸	60g
舞茸	60g
赤ピーマン	20g
マヨネーズ	大さじ 2・½
レモン	½ 個
アルミホイル	4 枚

作り方

- ① 玉ねぎは薄切りにし、しめじ、舞茸は小房に分け、えのき茸は半分に切ってほぐす。赤ピーマンは細切りにする。これらを合わせてマヨネーズで和える。
- ② アルミホイルに①の野菜を敷き、巣ごもり風に卵を割って乗せる。蒸気が抜けないように包み、蒸気のあがった蒸し器で 20 分くらい蒸す。
- ③ 器にアルミホイルごと乗せ、くし型に切ったレモンを添える。



ヤングテレホン
さんようおのだ

ひとりで悩まずに、気軽に相談してください (いじめ、不登校、友人関係、家族関係、性の悩み、異性問題、子育て等)
受付日時 毎週月～金 8:30～17:00 (土・日・祝日は留守番電話対応)

☎ 84-2000

✉ youngtel@city.sanyo-onoda.lg.jp